

安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る

VITA VM LC WINDOW

加工された日付: 13.08.2019

製品コード: 264

ページ 1 の 9

1 化学品及び会社情報

製品識別名

VITA VM LC WINDOW

物質または混合物の従来から確認された用途、および使用を差し控えるようにアドバイスする用途

用途

実験試薬として使用

安全データシート作成者の詳細

| | | |
|----------|---------------------------------------|------------------------------|
| 会社名称: | VITA Zahnfabrik H.Rauter GmbH & Co.KG | |
| 郵便私書箱: | 1338 79704 Bad Säckingen | |
| 電話番号: | +49(0)7761-562-0 | F A X 番号: +49(0)7761-562-299 |
| 電子メール: | inffo@vita-zahnfabrik.com | |
| インターネット: | www.vita-zahnfabrik.com | |

警察署・消防署への非常通話番号: +49-(0)761-19240

詳しい情報

medical device

2 危険有害性の要約

物質または混合物の分類

EC 規制 No. 1272/2008

危険有害性カテゴリー:

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 眼の刺激. 2

呼吸器感作性または皮膚感作性: 皮膚感作性 1B

水生環境有害性: 水生環境慢性有毒性 3

危険有害性情報:

強い眼刺激。

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

長期継続的影響によって水生生物に有害。

ラベル要素

EC 規制 No. 1272/2008

ラベルに表示されなければならない有害成分

2-hydroxyethyl methacrylate

7,7,9-Trimethyl-4,13-dioxo-3,14-dioxa-5,12-diaza-hexadecan-1,16-diol-dimethacrylat (mixture off

isomers)

2-dimethylaminoethyl methacrylate

注意喚起語: 注意

危険有害絵文字:



安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る

VITA VM LC WINDOW

加工された日付: 13.08.2019

製品コード: 264

ページ 2 の 9

危険有害性情報

| | |
|------|---------------------|
| H317 | アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 |
| H319 | 強い眼刺激。 |
| H412 | 長期継続的影響によって水生生物に有害。 |

危険の予防

| | |
|-----------|--------------------------------|
| P261 | 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。 |
| P280 | 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。 |
| P362+P364 | 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 |

他の危険有害性

情報は何もない。

3 組成及び成分情報

混合物

危険有害成分

| CAS番号 | 化学名 | 数量 |
|------------|---|-------------|
| | GHS 分類 | |
| 72869-86-4 | 7,7,9-Trimethyl-4,13-dioxo-3,14-dioxo-5,12-diaza-hexadecan-1,16-diol-dimethacrylat (mixture off isomers) | 30 - < 35 % |
| | Skin Sens. 1B, Aquatic Chronic 3; H317 H412 | |
| 94108-97-1 | Ditrimethylolpropane Tetraacrylate | 10 - < 15 % |
| | Eye Irrit. 2, Aquatic Chronic 2; H319 H411 | |
| 79-41-4 | Methacrylsäure | < 1 % |
| | Acute Tox. 3, Acute Tox. 4, Acute Tox. 4, Skin Corr. 1A, STOT SE 3; H311 H332 H302 H314 H335 | |
| 2867-47-2 | 2-dimethylaminoethyl methacrylate | < 1 % |
| | Acute Tox. 4, Acute Tox. 4, Skin Irrit. 2, Eye Irrit. 2, Skin Sens. 1; H312 H302 H315 H319 H317 | |

HおよびEUH条項の表記: 16章を参照すること。

4 応急措置

必要な応急手当の記述

吸い込んだ後に

新鮮な空気を入れること。疑わしい場合は必ず、または、症状が現れている場合は、医師に相談すること。

皮膚に付着した後に

皮膚に触れた場合、直ちに多量の水 かつ せっけんで洗い流すこと。汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。医師の処置を必要とする。皮膚に触れた場合、直ちに多量の水 かつ せっけんで洗い流すこと。

目に付着した後に

眼に触れたときは、瞼を開けた状態で、長時間、眼を水で洗浄し、直ちに眼科医の診察を受けること。

葛下後

直ちに口をすすぎ、たくさん水を飲むこと。

安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る

VITA VM LC WINDOW

加工された日付: 13.08.2019

製品コード: 264

ページ 3 の 9

最も重要な症状および作用、急性および後発性

情報は何もない。

緊急治療および特別処置が必要な兆候

症状に応じて処置すること。

5 火災時の措置**消火剤****適切な消火剤**

消火対策を、周辺地域に適合するよう調整すること。

物質または混合物特有の危険有害性

発火性ではない。

消防士のための事前注意事項

自給式呼吸器具及び化学防護服を着用すること。全身防護服。

追加の指摘

ガス/蒸気/霧は、水を霧状に噴射して沈降させること。汚染された消火用水は、分別して回収すること。排水管や自然水系に流入させないこと。

6 漏出時の措置**人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置**

十分に換気すること。ガス/煙/蒸気/エアロゾルを吸い込まないこと。皮膚、眼、衣服との接触を避けること。個人用の保護具を使用すること。

環境に対する予防措置

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。

封じ込めおよび浄化方法と機材

機械で拾い上げること。その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

他のセクションを参照

安全取扱い: 参照箇所 節 7

個人用保護具: 参照箇所 節 8

廃棄物処理: 参照箇所 節 13

7 取扱い及び保管上の注意**安全な取扱いのための予防措置****安全取り扱い注意事項**

特別な予防措置は必要ではない。

火災および爆発防護に関するアドバイス

特別な防火対策は、必要ではない。

配合禁忌等、安全な保管条件**倉庫と容器の需要**

容器は、密閉した状態を保つこと。

共同貯蔵に関する注意事項

特別な予防措置は必要ではない。

安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る

VITA VM LC WINDOW

加工された日付: 13.08.2019

製品コード: 264

ページ 4 の 9

8 ばく露防止及び保護措置

管理パラメーター

物質の許容濃度 (日本産業衛生学会)

| CAS番号 | 物質名 | ppm | mg/m ³ | 繊維/ml | 範疇 | 起源 |
|---------|--------------------------|-----|-------------------|-------|------|----|
| 79-41-4 | メタクリル酸; Methacrylic acid | 2 | 7 | | 許容濃度 | |

曝露防止



保護・衛生対策

汚れが付着し、濡れた衣服は、直ちに脱衣すること。皮膚を保護するための計画を作成し、遵守すること！

休憩前や就業後は、手と顔を念入りに洗うこと、必要であればシャワーを浴びること。職場では、飲食、喫

煙、鼻をかむことはしないこと。

眼/顔面用の保護具

適切な眼の保護: ゴーグル。

手の保護具

化学物質を取り扱う際には、4桁の検査番号を含むCE表示のついた化学物質用保護手袋に限り、着用しなければならない。化学物質用保護手袋は、職場で扱う危険物質の濃度や量に応じて、適したものを選ばなければならない。前述した保護手袋を特別な用途に使用する場合、手袋の製造者に、化学物質耐性について確認することが望ましい。推奨される手袋製品 Dermatril P 破過時間 (最大着用時間) 30 min NBR (ニトリルゴム)

皮膚の保護

防護衣の使用。

呼吸器の保護

呼吸用保護具を着用すること。高濃度の箇所では、十分な換気と局所排気を行うこと。職場の技術上の換気

9 物理的及び化学的性質

基礎物理および化学特性の情報

物質の状態:

色:

臭い:

特異臭

pH値:

確定されていない

状態の変化

融点:

確定されていない

沸点, 初留点及び沸騰範囲:

251 °C

引火点:

> 250 °C

引火性

固体:

確定されていない

ガス:

非該当

安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る

VITA VM LC WINDOW

加工された日付: 13.08.2019

製品コード: 264

ページ 5 の 9

爆発特性

その製品は、(で) ない: 爆発の危険がある。

爆発下限: 確定されていない

爆発上限: 確定されていない

自然発火温度

固体: 確定されていない

ガス: 非該当

分解温度: 確定されていない

酸化特性

燃焼を促進しない。

蒸気圧:
(で 50 °C) <=1100 hPa

密度: 確定されていない

水溶性: いいえ

溶媒に対する溶解性

確定されていない

水分配係数: 確定されていない

蒸気密度: 確定されていない

蒸発速度: 確定されていない

その他の情報

固形分濃度: 98,5 %

10 安定性及び反応性

反応性

規定に従って取扱い及び貯蔵される場合、有害反応はない。

化学的安定性

本製品を通常の常温で保管すると安定である。

危険有害反応性の可能性

知られた有害反応はない。

避けるべき条件

(一つも、何も、誰も) ない / (一つも、何も、誰も) ない

不適合物質

情報は何も無い。

危険有害性のある分解生成物

既に知られた有害分解製品はない。

11 有害性情報

毒性情報

安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る

VITA VM LC WINDOW

加工された日付: 13.08.2019

製品コード: 264

ページ 6 の 9

急性毒性

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

| CAS番号 | 化学名 | | | | |
|-----------|-----------------------------------|--------------------------|---|-------|----|
| | 曝露の経路 | 投与量 | 種 | 源泉、出典 | 方法 |
| 79-41-4 | Methacrylsäure | | | | |
| | 経口の | 急性毒性の推定 500 mg/kg | | | |
| | 皮膚の | 急性毒性の推定 300 mg/kg | | | |
| | 吸い込んで 蒸気 | 急性毒性の推定 11 mg/l | | | |
| | 吸い込んで エアロゾ ル | 急性毒性の推定 1,5 mg/l | | | |
| 2867-47-2 | 2-dimethylaminoethyl methacrylate | | | | |
| | 経口の | 急性毒性の推定 500 mg/kg | | | |
| | 皮膚の | 急性毒性の推定 1100 mg/kg | | | |

刺激性及び腐食性

強い眼刺激。

皮膚腐食性/刺激性: 入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

感作性影響

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

(7,7,9-Trimethyl-4,13-dioxo-3,14-dioxo-5,12-diaza-hexadecan-1,16-diol-dimethacrylat (mixture off isomers); 2-dimethylaminoethyl methacrylate)

生殖における発ガン性/変異原性/有毒性の影響

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

特定標的臓器毒性 (単回暴露)

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

特定標的臓器毒性 (反復暴露)

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

吸引力呼吸器有害性

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

テストに関するその他のインフォメーション

この混合物はEC指令No 1272/2008 [CLP]において、危険性を有すると評価される。

12 環境影響情報

安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る

VITA VM LC WINDOW

加工された日付: 13.08.2019

製品コード: 264

ページ 7 の 9

毒性

長期継続的影響によって水生生物に有害。

残留性と分解性

その製品は、検査されなかった。

生物蓄積性

その製品は、検査されなかった。

土壤中の移動度

その製品は、検査されなかった。

他の有害影響

情報は何もない。

詳しい情報

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。地下/土壌に至らせてはならない。

13 廃棄上の注意

廃棄物処理方法

廃棄の勧告

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。地下/土壌に至らせてはならない。廃棄物は該当法規に従って廃棄すること。

汚染した包装

汚染された包装は、物質そのものと同様に扱うこと。EAK/AVVによる廃棄物コード及び廃棄物名称

14 輸送上の注意

海上輸送 (IMDG)

UN番号: No dangerous good in sense off this transport regulation

正式の国連輸送名: No dangerous good in sense off this transport regulation.

輸送における危険有害性クラス: No dangerous good in sense off this transport regulation.

包装等級 (P G): No dangerous good in sense off this transport regulation.

空輸 (ICAO-TI/IATA-DGR)

UN番号: No dangerous good in sense off this transport regulation

正式の国連輸送名: No dangerous good in sense off this transport regulation.

輸送における危険有害性クラス: No dangerous good in sense off this transport regulation.

包装等級 (P G): No dangerous good in sense off this transport regulation.

環境危険有害性

環境に有害である: いいえ

使用者のための特別な予防措置

情報は何もない。

MARPOL 73/78 の付属文書 II および IBC Code に準拠するバルク輸送

非該当

15 適用法令

VITA VM LC WINDOW

加工された日付: 13.08.2019

製品コード: 264

ページ 8 の 9

物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律**国内規定情報**

| | |
|------------------|-------------------|
| 従業制限: | 若年層への従業制限に注意する。 |
| 水に与える有害性等級（ドイツ）: | 3 - 水を非常に汚染する |
| 皮膚吸収/感作: | アレルギー性過敏反応を起こします。 |

16 その他の情報**略称と頭字語の説明**

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route
(European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

GHS: Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service

LC50: Lethal concentration, 50%

LD50: Lethal dose, 50%

CLP: Classification, labelling and Packaging

REACH: Registration, Evaluation and Authorization of Chemicals

GHS: Globally Harmonised System of Classification, Labelling and Packaging of Chemicals

UN: United Nations

DNEL: Derived No Effect Level

DMEL: Derived Minimal Effect Level

PNEC: Predicted No Effect Concentration

ATE: Acute toxicity estimate

LL50: Lethal loading, 50%

EL50: Effect loading, 50%

EC50: Effective Concentration 50%

ErC50: Effective Concentration 50%, growth rate

NOEC: No Observed Effect Concentration

BCF: Bio-concentration factor

PBT: persistent, bioaccumulative, toxic

vPvB: very persistent, very bioaccumulative

RID: Regulations concerning the international carriage of dangerous goods by rail

ADN: European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Inland Waterways (Accord européen relatif au transport international des marchandises dangereuses par voies de navigation intérieures)

EmS: Emergency Schedules

MFAG: Medical First Aid Guide

ICAO: International Civil Aviation Organization

安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る

VITA VM LC WINDOW

加工された日付: 13.08.2019

製品コード: 264

ページ 9 の 9

MARPOL: International Convention for the Prevention of Marine Pollution from Ships

IBC: Intermediate Bulk Container

VOC: Volatile Organic Compounds

SVHC: Substance of Very High Concern

略語および頭字語については、<http://abbrev.esdscom.eu> の表を参照

GHSによる混合物の等級分類および適用した評価法

| 分類 | 分類方法 |
|-------------------------|------|
| Eye Irrit. 2; H319 | 算出方法 |
| Skin Sens. 1B; H317 | 算出方法 |
| Aquatic Chronic 3; H412 | 算出方法 |

HおよびEUH条項の表記(番号および全文)

| | |
|------|---------------------|
| H302 | 飲み込むと有害。 |
| H311 | 皮膚に接触すると有毒。 |
| H312 | 皮膚に接触すると有害。 |
| H314 | 重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷。 |
| H315 | 皮膚刺激。 |
| H317 | アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 |
| H319 | 強い眼刺激。 |
| H332 | 吸入すると有害。 |
| H335 | 呼吸器への刺激のおそれ。 |
| H411 | 長期継続的影響によって水生生物に毒性。 |
| H412 | 長期継続的影響によって水生生物に有害。 |